

# 土地改良事業計画概要書

県営人形池地区 農村地域防災減災事業  
(ため池)

# 土地改良事業計画概要書

## 第1章 目的

### 1 土地改良事業の施行目的

人形池ため池は、堤体法尻及び洪水吐周辺からの漏水が見られ、堤体の脆弱化が顕著となっている。老朽化に伴い洪水吐や取水施設の機能も著しく低下しており、集中豪雨や地震等により堤体が決壊した場合、下流域の農地、人家及び公共施設等への被害が懸念される。

このため、早急にため池整備工事を実施し、これらの災害を未然に防止することにより、農業生産の維持、農業経営の安定化及び地域住民の暮らしの安全確保を図る。

### 2 土地改良法第2条第2項に掲げる事業の種類

農用地の保全又は利用上必要な施設

## 第2章 地域の所在及び現況

### 1 地域の所在

山口市秋穂東、秋穂西 地内

### 2 現況

#### (1) 地形

山口市秋穂地域は、市南部に位置し、瀬戸内海に面し開けた田園地帯である。

#### (2) 土質及び土壤

表土は壤質、下層は砂質及び壤質であり、土壤は小串統（灰～青灰色土壤）、板橋統（黄褐色土壤）及び浜統（青灰色土壤）である。

#### (3) 気象

本地域は、平均気温15.4℃、平均降水量1,933mmであり、比較的温暖な瀬戸内型気候である。

#### (4) 水利・営農状況

ため池を主な用水源とし、水稻を中心とする営農活動が行われている。

#### (5) 地域環境の概況

ため池は、山口市田園環境整備マスターplanの環境配慮区域に位置付けられており、自然環境や景観との調和への配慮のもと、農業用施設の整備及び持続的かつ戦略的に農業を営める体制の構築とあわせた基盤整備を促進することとされている。

### 3 地積

(単位：ha)

市町村名	現況地目	田	畠	原野	山林	その他	計
山口市		6.4	—	—	—	—	6.4

### 第3章 基本計画

#### 1 計画の内容

##### (1) 一般計画

###### ①堤体

堤体からの漏水量を100m当たり1.00リットル/s以下とするための遮水工（前刃金工法）を施し、上流側法面部の浸食防止対策として張ブロック工を実施する。

###### ②洪水吐

設計洪水量の流下に必要な規模及び構造に整備する。

###### ③取水施設

計画取水量を流下させるために必要となる規模に整備するとともに、地震発生直後等の緊急時に所定の水位まで低下させる流下機能を併せ持つ構造とする。

##### (2) 環境配慮

事業実施に伴い、ため池及びその周辺の環境に与える影響を低減、軽減するための措置を講じることとする。

### 第4章 工事又は管理の要領

#### 1 工事内容

種 目	工種	区分	内 容
用排水施設等整備	ため池整備	堤体工	前刃金工法 堤高H=4.3m 堤長L=92.0m
		洪水吐工	正面越流型 コンクリート三面張 L=13.3m
		取水施設工	斜樋 コンクリート全巻φ300 L=6.0m(左岸側(底樋工))
			斜樋 コンクリート全巻φ250 L=5.7m(右岸側(上樋工))
			底樋 コンクリート全巻φ800 L=16.5m(左岸側(底樋工))
			底樋 コンクリート全巻φ800 L=12.7m(右岸側(上樋工))

#### 2 工事の着工及び完了予定期間

着工予定 令和8年6月

完了予定 令和13年3月

#### 3 管理の要領

##### (1) 管理者

秋穂土地改良区

##### (2) 管理すべき施設の種類

ため池 一式

##### (3) 施設利用に関する基本計画

かんがい用水の取水、排水は、従来の慣行水利を基本とする。

### 第5章 換地計画の要領

該当なし

## 第6章 費用の概算

### 1 費用の概算

区分	金額(千円)	備考
純工事費	285,000	
測量試験費	30,000	
營繕費		
用地補償費	5,000	
換地費		
計	320,000	

### 2 費用負担

区分	金額(千円)	負担率	備考
国費	176,000	55%	
県費	112,000	35%	
市費	32,000	10%	
地元負担		0%	
計	320,000	100%	

## 第7章 効用

### 1 総費用の総括

(単位：千円)

当該事業費 ①	その他費用					総費用 ⑦=①+⑥
	事業着工時点 の資産価額 ②	関連事業費 ③	評価期間にお ける再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	計 ⑥=②+③+④-⑤ ⑥	
277,953	92,940	162,660	27,154	26,728	256,026	533,979

### 2 年総効果額、年総増加農業所得額及び現況年総農業所得額の総括 (単位：千円)

効果項目 区分	年総効果 (便益)額	年総増加農業 所得額	現況年総農業 所得額	備考
食料の安定供給の確保に関する効果	△ 239	96		
維持管理費節減効果	△ 239	96		
農業の持続的発展に関する効果	13,347	13,347		
災害防止効果（農業関係資産）	13,347	13,347		
農村の振興に関する効果	14,253	-		
災害防止効果（一般資産）	14,253	-		
多面的機能の發揮に関する効果	12,083	-		
災害防止効果（公共資産）	12,083	-		
計	39,444	13,443	1,875	

### 3 総便益額

(単位：千円)

維持管理費節減効果	△ 3,892
災害防止効果（農業関係資産）	276,549
災害防止効果（一般資産）	295,321
災害防止効果（公共資産）	250,358
割引後効果額合計	818,336

4 総費用総便益比及び所得償還率の総括

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	$\textcircled{3} = \textcircled{1} + \textcircled{2}$	533,979	千円
当該事業による費用	$\textcircled{1}$	277,953	
その他費用 (関連事業費+資産価額+再整備費)	$\textcircled{2}$	256,026	
年償還額	$\textcircled{4}$	0	千円/年
年総効果(便益)額	$\textcircled{5}$	39,444	千円
現況年総農業所得額	$\textcircled{6}$	1,875	千円
年総増加農業所得額	$\textcircled{7}$	13,443	千円
評価期間 (当該事業の工事期間+40年)		45	年 R8～R12 工事期間5年
割引率		0.04	
総便益額(現在価値化)	$\textcircled{8}$	818,336	千円
総費用総便益比	$\textcircled{9} = \textcircled{8} \div \textcircled{3}$	1.53	$\geq 1.0$
総所得償還率	$\textcircled{10} = \textcircled{4} \div \textcircled{6}$	0.00	$\leq 20\%$
増加所得償還率 (参考)	$\textcircled{11} = \textcircled{4} \div \textcircled{7}$	0.00	$\leq 40\%$

第8章 他の事業との関係

該当なし

第9章 計画概要図

別紙のとおり

事業費の負担区分の予定及び地元負担の  
予定基準を記載した書面

県営人形池地区 農村地域防災減災事業  
(ため池)

## 事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準について

### 1 事業負担区分の予定

区分	金額	負担率	備考
国庫負担予定額	1 7 6 , 0 0 0 千円	5 5 %	
県費負担予定額	1 1 2 , 0 0 0	3 5 %	
市費負担予定額	3 2 , 0 0 0	1 0 %	
地元負担予定額		0 %	
計	3 2 0 , 0 0 0	1 0 0 %	

### 2 地元負担の予定基準

該当なし

土地改良施設の予定管理方法を記載した書面

県営人形池地区 農村地域防災減災事業  
(ため池)

# 土地改良施設の予定管理方法

## 1 管理者

秋穂土地改良区

## 2 管理すべき施設の種類

人形池 ため池施設 一式 (堤高H=4.3m、堤長L=92.0m)

## 3 管理の内容

用水の取水は秋穂土地改良区が行うものとし、その方法については、別に管理規定を定めて行うものとする。

## 4 管理に要する費用の概算及び負担の方法

管理に要する費用は、秋穂土地改良区が受益者に必要に応じて賦課して行う。

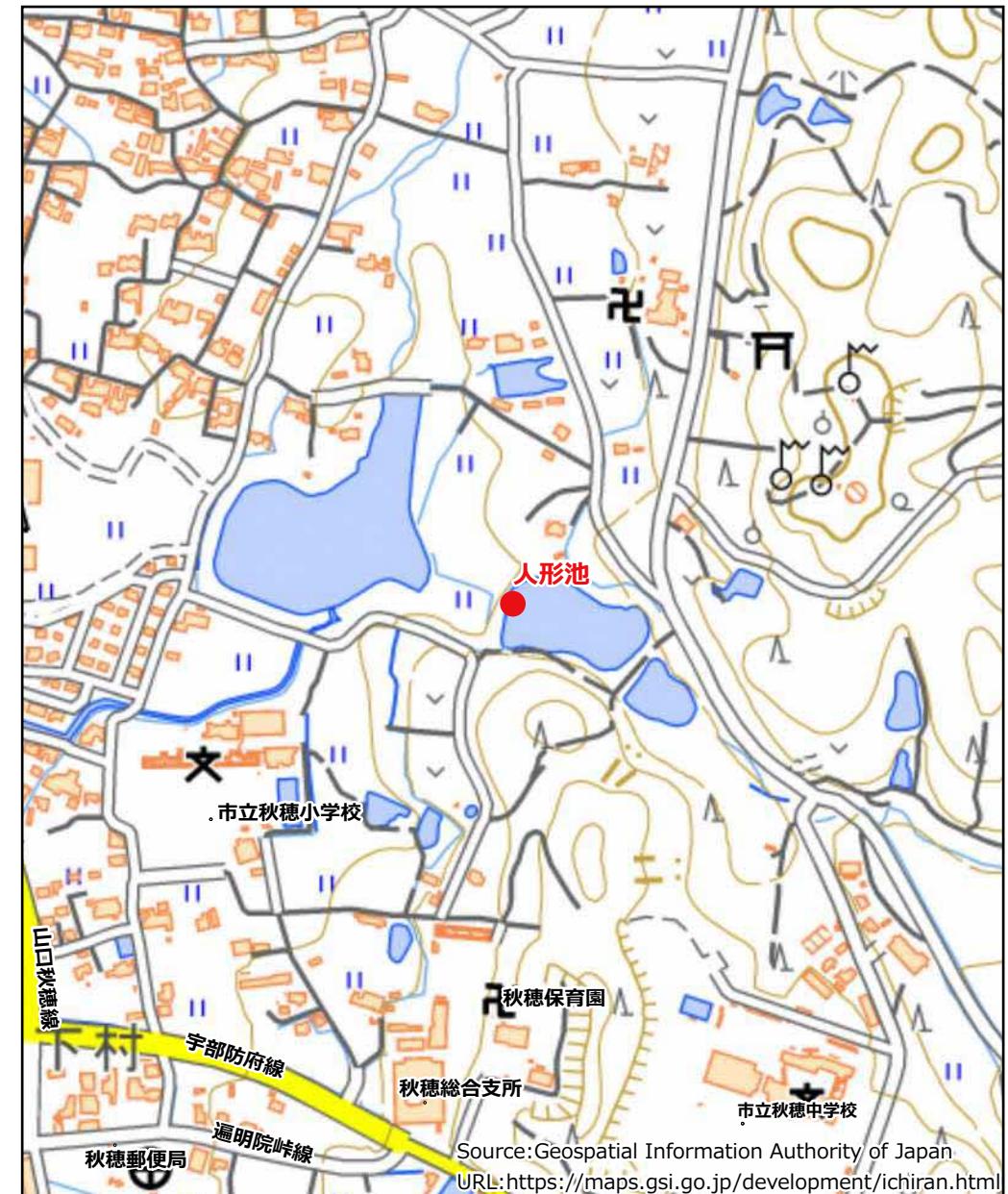
## 5 その他管理方法に関する基本的事項

必要に応じて秋穂土地改良区の総代会において決定する。

# ため池 位置図

ため池名 : 人形池

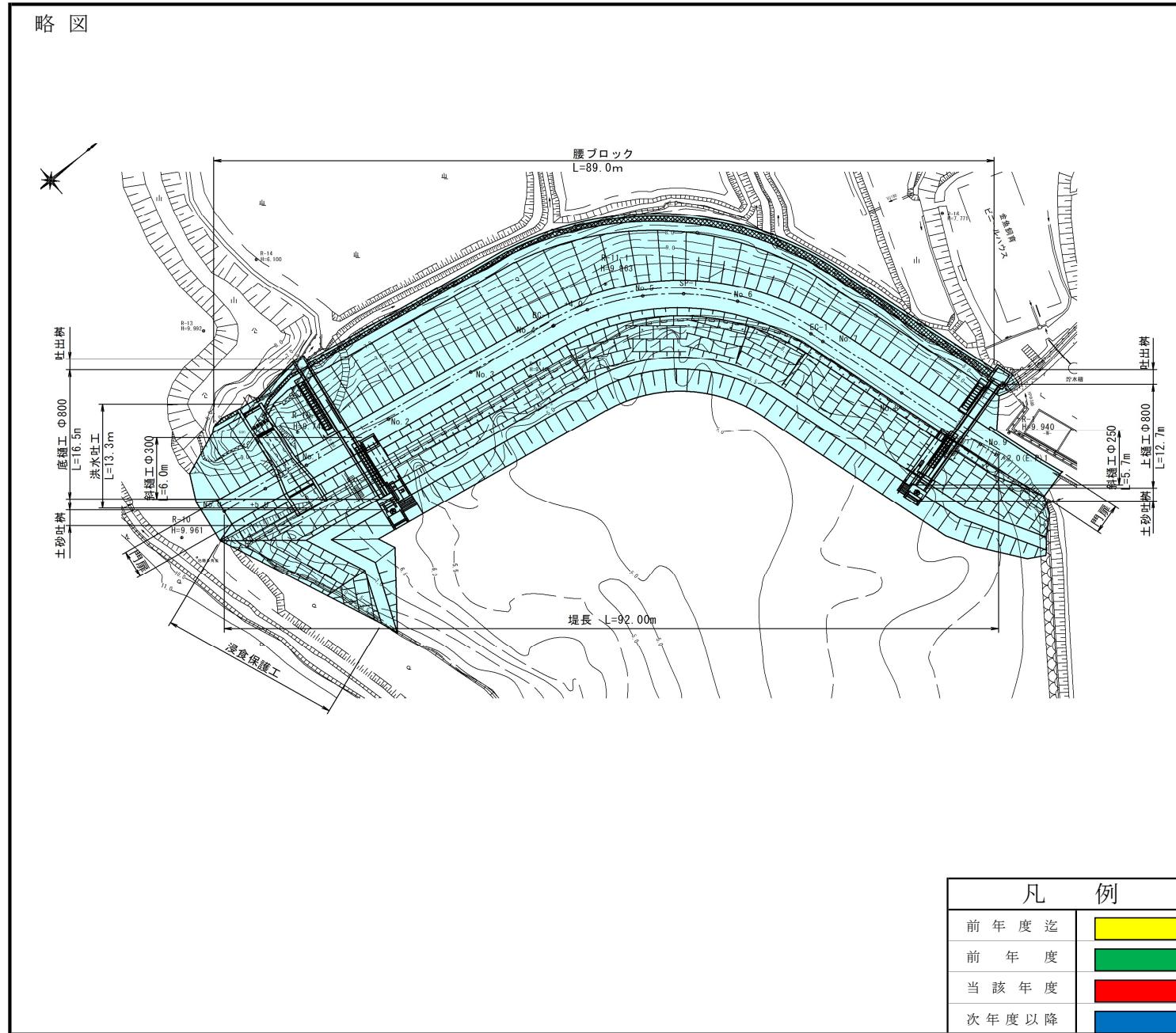
ため池所在地 : 山口県山口市秋穂東



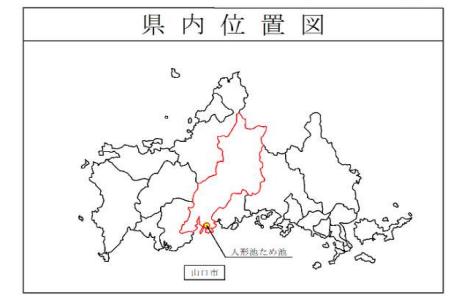
## 計画平面図

人形池地区

略図



位置図



標準断面図

